



政治部

部長 大越 半忠

無産政黨も労働組合の發達と相待つて戦線も擴大進展し生長した、吾が總同盟は規約中に二十歳以上の男子は原則として社會民衆黨員たる事を嚴然規定し、同時に政治的目的達成の爲め、總同盟二十九回全國大會に於て、政治運動に對する方針を明確に決定した、云ふ迄もなく、労働組合は經濟的職分がその主たるものであつて、此の目的遂行の爲めに、組合の勢力擴大、内容の充實を急務として全力を集中し、政治運動は必要に應じ、その延長であることを主張してゐる。

近來兎角政治行動と、經濟行動を同一視し、或は労働組合は政治運動の一分野であつて、寧ろ從たるものであるが如く主張してゐる團體もある。

我等は健實なる労働組合主義を主張し、同時に思想的には社會民主主義を主張し、社會民衆黨以外の政黨を絶對的に排撃する。

各支部が政治的職分を果す爲めに左記社會民衆黨支部分

支部名	所屬支部及分會	役員	活動概況
沼津支部	靜岡縣 第二區支部	山田重太郎 靜岡縣一體に互	沼津第二支部
保土ヶ谷支部	橫濱支部保土ヶ谷分會	荒木三男三郎 高林 龍三	保土ヶ谷支部
川崎支部	川崎支部 中央分會	小野喜三男三郎 山崎 文藏	川崎支部
請地支部	南葛支部 大越 半忠		請地支部
吾橋支部	南葛支部 吾橋分會		吾橋支部
龜戸支部	南葛支部 龜戸支部	松本 春治	龜戸支部

本組工支部 南葛支部 川口小一郎 争議應援會 生活防衛會 小學校授業料撤廢 雜種稅輕減 職業紹介所設置 無料診療所設置 運動

本組合員の議員 佐藤 浦作 村會議員 沼津支部 靜岡縣駿東郡清水村 宮本道太郎 同 同 同 大越 半忠 學務委員 請地支部 東京府下吾橋町

昭和六年度會計報告 (自昭和五年五月三十一日 至昭和六年七月三十一日)

収入合計金	六、一五〇、八九	支出合計金	一六二、六一
入會金	三四九、〇〇	通信費	一四九、三七
臨時収入	五、五七八、九〇	文具及消耗品	六七、四〇
雑収入	四五、九二	宣傳費	三九六、〇四
支出合計金	一七七、〇七	補助費 (支部に對して)	七二、五三
(内譯)	五、九七六、八五	臨時費	二一、〇〇
徵費並ニ手帳代	二、三三、九〇	基本金預入	九六、〇八
會費納入	二、九七一、七五	雜引金	二二、八五
人件費	八七五、〇〇	前年度繰越金	一七四、〇四
會議費	一五四、九〇	合計年度繰越金	一八七、八二
			一九二、八二